

令和5年度指定管理者評価シート

1 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市武蔵浦和コミュニティセンター
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市南区別所7丁目20番1号</p> <p>②施設の設置目的 市民のコミュニティ活動のための施設</p> <p>③施設の概要 【開館】平成25年1月4日 【構造】鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造 地下1階 地上10階建のうち8・9階部分 【延床面積】1847.97㎡ 【主要施設】多目的ホール(定員194名)、レクリエーションルーム(定員45名)</p>
(3)指定管理者	オーエンス・アイルグループ
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和3年4月1日～令和8年3月31日</p> <p>②指定管理料 令和3年度319,000千円、令和4年度319,500千円、令和5年度320,000千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運営業務状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者数142,070人(前年度 128,088人)</li> <li>・利用件数14,916件(前年度 14,584件)</li> <li>・利用率77.7%(前年度 76.2%)</li> </ul> <p>◇業務実施状況</p> <p>▶<u>主催事業業務</u> 今年度は、36事業106回の主催事業を「生涯学習」「地域交流」「地域支援」の運営方針に基づき展開した。その中でも特に評価の高かった事業として、「夏休みだよ！親子で一緒に むさしうらわ鉄道まつり」、「サウスピアLIVE 山中信人 心に残る津軽三味線演奏会」、「サウスピアミニ水族館」を開催した。その他、「武蔵浦和シネマ」「駅前寄席」「古典文学講座」「ロックフェスティバル」等、参加者の皆様へ大変印象深い事業を実施した。</p> <p>▶<u>管理業務</u> 新型コロナウィルスの感染症法上の位置づけが変更になったことに伴い、利用状況の回復傾向が顕著であった。サービス向上への取組みとして令和4年度にWi-Fi環境の整備に着手したことや、ホームページの利便性を向上させるために全面改修を行ったことも好調の要因となった。また、今年度、貸出パソコンの全面入替えを行い、更に利便性の向上に繋げた。利用者からの評価も高く、調査会社によるアンケート調査では、総合満足度評価が98.3%の結果になった。</p> <p>②維持管理業務の状況</p> <p>▶<u>保守点検業務の実施と経費縮減対策の実施</u> サウスピア開設11年目を迎え、設備機器の保守点検業務については、経年劣化も見られる機器がある中、年間計画に基づき柔軟に対応した。また、エネルギー資源高騰に伴い、特に照明・エアコン関係においてサウスピア内施設の協力をいただき節電することができた。(使用量対前年度比 91.6%)</p> <p>▶<u>警備業務の実施</u> 利用者の安心・安全を守るため、本部指導による現任研修を定期実施した。また、警備職員指導による緊急時に備えたサウスピア消防訓練を2回実施した。その他、日常業務では、人的警備と機械警備を併用した職務マニュアルに沿って定時定線巡回を基本とした保安業務を実践した。</p> <p>▶<u>清掃業務の実施</u> コロナ禍では、サウスピア共用部を中心に除菌剤を使用した感染対策上の清掃を行っていたが、感染症法上の位置づけが変更になったことにより、令和5年度半ばより、通常レベルの業務に切り替え施設の環境美化に努めた。</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料 320,000千円 (前年度 337,675千円)</li> <li>・文化事業収入 1,978千円 (前年度 1,467千円)</li> <li>・その他収入 270千円 (前年度 267千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人件費 162,087千円 (前年度 162,597千円)</li> <li>・事業費 1,771千円 (前年度 1,675千円)</li> <li>・物件費 169,126千円 (前年度 171,049千円)</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	利用者から貸出パソコンについて、速度的な苦情が多く寄せられていたため、上位パソコンへの総入れ替えを実施することにより改善を図った。また、以前より多様な決済手段として、キャッシュレスでの手続きを要望する声が強かったが、市の制度としてキャッシュレス決済が始まったことにより、運営上の評価として高いものになった。
(8)その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付職員のサービス技術力向上のため、四半期ごとに音響・照明・事務機器等の貸出備品に対する実務研修を行った。</li> <li>・主催事業の参加予約については利便性向上のため、ネット予約の促進を図った。</li> </ul>

## 2 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
主催事業への取組み	今年度、特筆した事業として、埼玉県桶川西高等学校の先生、生徒の皆様の協力をいただき「サウスピアミニミニ水族館」を開催した。開設以来初めての大掛かりな事業でもあり、「子供達にも貴重な体験をさせていただきありがとうございました」と、多くのお礼の言葉が寄せられた。
職員教育への取組み	指定管理者研修会を2回開催した。第1回目では「埼玉県版SDGsボードゲーム」を使用したワークショップ型の研修を行い、それぞれの地域におけるSDGsの取組み事例を勉強した。第2回目は環境問題への取組みを行っている協力企業から「有機資源リサイクルを通じ、人と食と自然の関係について」をテーマにした研修を行った。
経費縮減への取組み	令和4年度に引き続きサウスピア内施設から節電推進員を選定し、年間数値目標を掲げ、夏場の温便座停止、夜間換気システム停止する等、照明・エアコン等の電気・ガス使用量の縮減に努めた。また、緊急を要するものを除き、修繕費・消耗品費を含め、その他経費についても縮減を図った。
危機管理への取組み	緊急時の備えとして、浦和駅周辺帰宅困難者対策訓練に参加した。また、年2回、南消防署の指導により、サウスピア全職員による消防訓練を実施した。他、市よりAED増設を受け、令和6年度にサウスピア内職員対象の普通救命講習を開催予定としている。

## 3 評価

### (1)指定管理者による評価

<p>①施設運営・・・主催事業ではコミセンまつりを中心に講座を開催し、集客に努めた。また、複合施設の利点を活かし、図書館・子育て支援センター等により共催事業を展開した。主力とする広報活動以外にも区役所SNSや自治会掲示板への協力をもらい集客宣伝に努めた。その他、地域関係団体との連携や消防訓練を始めとする危機管理体制の構築を図った。</p> <p>②施設維持管理・・・経年劣化に伴う突発的な設備機器不具合(泡消火設備、駐輪場精算機、部屋内ロールスクリーン等、)を市との協議の上、敏速に対応した。また、施設利用アンケートの調査結果報告では、非常に高い清掃業務への評価をいただき、警備業務においても基本的な日常保安業務を徹底して行ったことにより、大きな事故もなく運営ができた。設備・清掃・警備部門の運営が統一連携できていたことによるものと評価したい。</p> <p>③経営管理・・・当施設は令和5年度指定管理者監査対象施設の指定を受け、市より監査を受けた。結果は概ね適正に行われているとの評価であったが、施設の管理・施設の利用促進及び収支会計経理における関係書類等について、一部不備が見受けられたとの指摘があった。これを受け、令和6年度以降に活かすため、直ちに現行業務の見直し改善を図った。</p>
---

### (2)さいたま市の評価(評価担当課:市民局市民生活部コミュニティ推進課)

<p>総合評価(B) ※A~D</p> <p>(1)市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者から貸出しPCの速度が遅いとの苦情があり、高スペックのPCに入替を実施するなど、できる限り利用者の要望に応えるように努めている。</li> <li>・ホームページのリニューアルを行ったことで、効果的な広報に努めている。</li> <li>・Wi-Fiスポットを整備したことから、リモートの需要にも対応できている。</li> </ul> <p>(2)経費削減に関する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建物内の各施設に節電推進員を選定し、エアコンの調整や照明等の節電管理に努めている。</li> </ul> <p>(3)適正な管理運営の確保に対する取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部団体が主催する研修に積極的に受講し、業務への理解を深めることに努めている。</li> <li>・建物全体の警備業務、設備業務を行っていることから、緊急時の対応を連携して行えるよう保安業務に努めている。</li> <li>・46項目の年間保守点検業務のスケジュールを管理し、実施している。</li> <li>・防災訓練ではけむり体験や非常階段を利用するなどの訓練や、救命救急の講習を行っている。</li> </ul>
--

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

引き続き、施設の適正な管理運営の確保及び市民サービスの向上に努めていただきたい。